

大学生で スマホもタブレットも 高齢者に使い方説明



大学生からタブレットの使い方を学ぶ高齢者＝西宮市東鳴尾町2

高齢者が、武庫川女子大学の学生からスマートフォンやタブレットの使い方やスマホなんでも相談が10日、西宮市東鳴尾町2の住民交流カフェ「まちc

afe」なごみで始まった。世代間交流や高齢者の悩み解消を目的に、同カフェを運営するNPO法人「なごみ」が企画。武庫川女子大学の看護学部呼び掛

け、2年生2人が相談員として参加した。
この日は高齢者3人が訪れた。「頭の体操のために新しいゲームを入れたい」「電子メールを送る方法は？」などの質問に、学生は画面を見せながら丁寧に説明していた。
近くに住む太田和代さん(77)は学生に教わり、パズルゲームをダウンロード。「新しいことを学べるだけでなく、若いパワーももらえて楽しかった」と笑顔だった。
毎月第3土曜の午後1、3時で事前予約の人が優先。同カフェ☎0798・20・26633
(小谷千穂)